



「相模原アクセラレーションプログラム」で 支援した製品が販売開始されます！

—令和5年度 相模原アクセラレーションプログラム（シード編）—

本市では、優れたアイデアを持つ成長意欲の高い人材を相模原から輩出し、将来、株式公開等を目指す起業家の育成を目的に、スタートアップ企業や起業家を伴走支援し、事業成長を促進させる「相模原アクセラレーションプログラム（通称「SAP」）」に取り組んでいます。

このたび、令和5年度相模原アクセラレーションプログラム（シード編）～Well-being in SAP 2023～で支援した、アクセスエンジニアリング株式会社の車椅子ロボット「movBot®Office」の販売が開始されましたので、お知らせします。

○「movBot®Office」

製品の概要

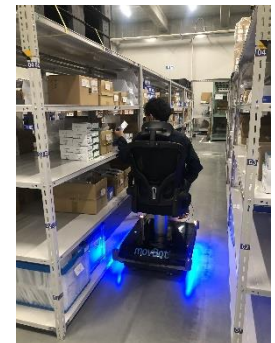
movBot®Office は、歩行に困難を抱える方がオフィス環境で効率的に働けるように設計された革新的な車椅子ロボットです。従来の車椅子では難しかった動きが可能になったことで、下肢障がいのある方の雇用機会が大幅に広がります。

1. メカナムホイールで、横にも斜めにも動く車椅子！


全方向に自由自在に動ける特別なメカナムホイール(全方向車輪)を採用することで、真横にも斜めにも、4つの車輪の内側の何処を中心軸としても回転でき、まるで「魔法の絨毯」に乗っているかのように移動できます。狭い通路や机の間をスムーズに移動できるため、従来の車椅子が必要とする広いスペースを確保しなくても、車椅子使用者の雇用機会を創出することができます。

2. 座面を高くでき、下肢障がい者による業務が容易に！

座面の高さを最大80cm(身長約180cmの目線)上昇でき、書類を取る・棚からのピッキングなど従来の車椅子では難しかった「高い場所にある物を取る」作業が可能になりま



(画像提供：実証実験協力先(株)サンリツ)

	<p>す。これにより、車椅子利用者が活躍できる業務が大幅に広がります。また、デパートなどに設置いただくことで、高い棚の商品を見て、触って、自由に買い物を楽しむことができるようになります。</p> <p>3. 「自動運転」で生まれる新たな利用価値！ 車椅子には AI が搭載されており、障害物を避けながら設定された目的地まで自動で移動します。倉庫内を効率的に巡回して高い棚の物をピッキングするなど、障がない方にとっても最短距離で効率的な作業が実現できます。さらにイベントや展示会での活用など、自動運転と車椅子を組み合わせ合わせた新しい利用価値が見込まれています。</p>
販売者	<p>アクセスエンジニアリング株式会社 (神奈川県相模原市中央区田名 7361-23) 取締役会長 中村賢一 MAIL : movbot@access-eng.com TEL : 042-785-2541 URL : https://www.access-eng.com/</p> 
販売価格	980,000 円(税抜き)
相模原アクセラレーションプログラムによる支援内容	「令和5年度相模原アクセラレーションプログラム(シード編)」において、日本 GLP 株式会社様のご協力のもと、市内の大規模多機能型物流施設「GLP ALFALINK 相模原」にて入居企業向けの提案会を開催しました。提案会を通じ、一部の入居企業にて実証実験を実施しています。
神奈川県による支援内容	「さがみロボット産業特区」の取組の一環である、「令和4年度公募型ロボット実証実験支援事業」において、自律走行や座席昇降時の問題点を検証する実証実験を支援しました。



※令和6年3月18日に、相模原アクセラレーションプログラムの成果発表会を開催。本ロボットのPR支援を行いました。

相模原アクセラレーションプログラムやさがみロボット産業特区での実証実験を通じて得られた知見が、本ロボットの実用化に役立てられています。

相模原アクセラレーションプログラム、さがみロボット産業特区の詳細については、公式ホームページをご確認ください。

▶相模原アクセラレーションプログラム HP :

<https://sogyo.city.sagamihara.kanagawa.jp/sagamihara-acceleration-program/>



▶さがみロボット産業特区 HP :

<https://sagamirobot.pref.kanagawa.jp/>



【問合せ先】

環境経済局 創業支援・企業誘致推進課
電話：042-769-9253